

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



令和5年度

県央県土整備事務所
大田事業所

主要事業説明資料

令和5年5月

[街路]

①(都)栄町高禅寺線（1工区） P. 1

[道路]

②(国)375号（川合工区） P. 2

③(主)大田桜江線（行恒工区） P. 3

④(主)大田桜江線（大代2工区・祖式2工区） P. 4

⑤(一)久利静間線（八日市工区） P. 5

[砂防]

⑥浄光寺谷川 P. 6

[急傾斜]

⑦石見銀山地区 P. 7

[港湾]

⑧久手港 P. 8

[ダム]

⑨三瓶ダム P. 9

⑩清瀧ダム P. 10

[維持・管理]

⑪インフラの強化・修繕の取組 P. 11

⑫災害防除事業の推進 P. 12

[維持・管理（続き）]

⑬**橋梁耐震補強** P. 13

安全な道路環境の整備

⑭**トンネル照明LED化** P. 14

⑮**舗装修繕事業の推進** P. 15

⑯**道路施設の老朽化対策の推進** P. 16

⑰**河川流下能力の確保のための対策の推進** P. 17

[水利施設の整備]

⑱**大原地区** P. 18

[ほ場整備]

⑲**加漕地区** P. 19

[ため池整備]

⑳**日円原地区** P. 20

[農地防災（用排水施設整備）]

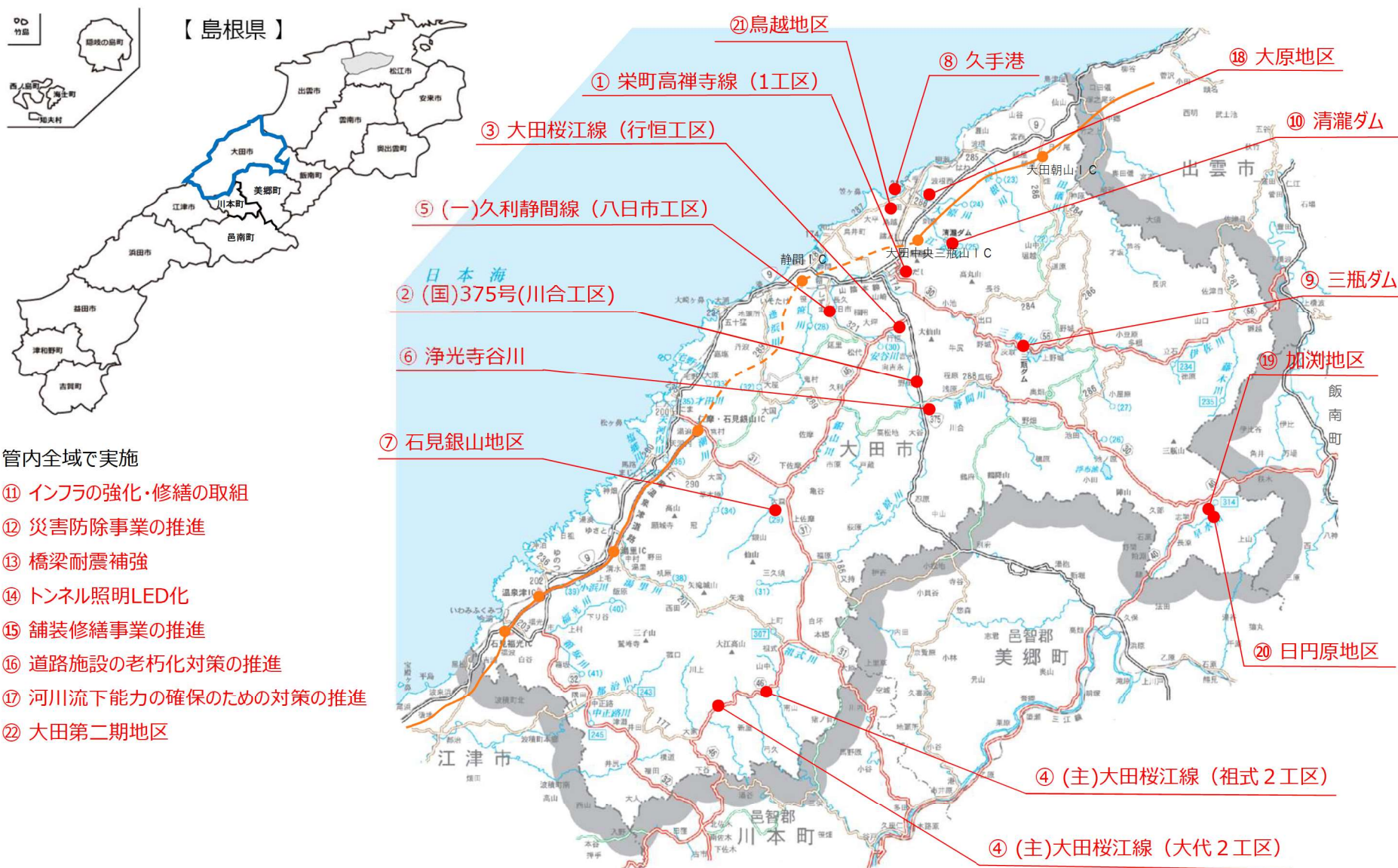
㉑**鳥越地区** P. 21

[農地地すべり対策]

㉒**大田第二期地区** P. 22

[連絡先] P. 23

主要事業箇所位置図



さかえまち こう ぜん じ

①都市計画道路 栄町高禅寺線（1工区）

全体事業費 1,400,000千円
R5予算額 20,000千円

【事業概要】

事業進捗率（R4末時点）3.6%

- ・主要地方道三瓶山公園線は、大田市内と国立公園三瓶山地域を結ぶ幹線道路です。
- ・当工区は、大田市の中心市街地であり、歩行者の安全確保及び災害における緊急輸送路の確保を図るために、バイパスの整備及び現道拡幅を進めています。

【事業箇所】

大田市大田町大田

【事業計画】

- ・R4～R10
- ・L=710m
- ・バイパス、道路拡幅、電線共同溝

【R5年度事業内容】

- ・電線共同溝詳細設計 L=480m
- ・用地調査



【期待される整備効果】

- ・自転車・歩行者の安全性の確保が図られます。
- ・土地区画整理事業と相まって、周辺の地域活動の活性化が期待されます。

かわい

②国道375号 (川合工区)

全体事業費 1,887,000千円
R5予算額 70,000千円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 2.6%

- ・一般国道375号は、広島県呉市を起点として島根県大田市に至る骨格幹線道路であり、第1次緊急輸送道路に位置づけられています。
- ・当区間は、小学校の通学路となっていますが、幅員が狭く、一部歩道未整備であることから、安全な道路交通の確保を図るため、道路改良事業を進めています。

【事業箇所】

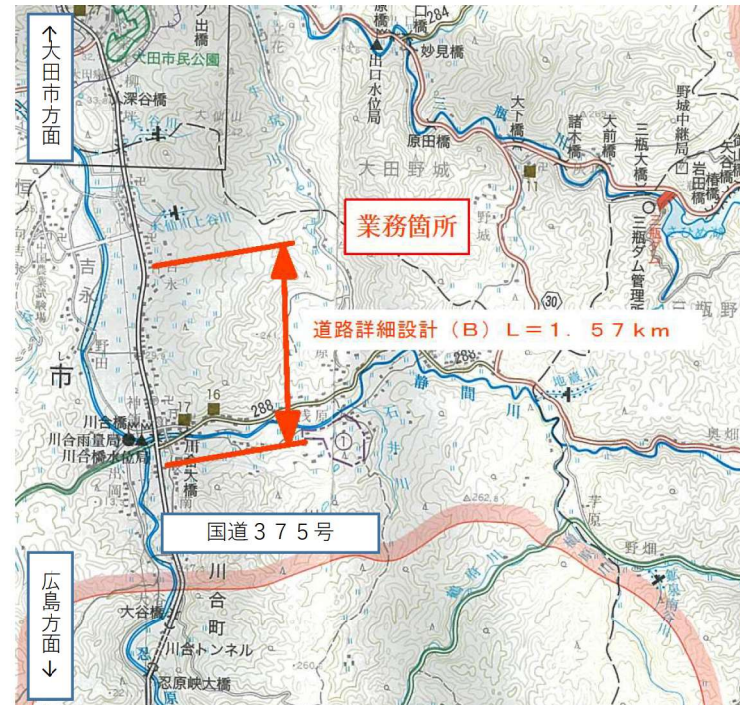
大田市川合町川合

【事業計画】

- ・ R4~R13
- ・ L=1,570m
- ・ 道路改良

【R5年度事業内容】

- ・ 道路詳細設計 L=1,570m
- ・ 用地調査



【期待される整備効果】

- ・ 車道空間の整備により交通機能の強化、歩行者、自転車利用者の安全性・利便性が強化されます。

③主要地方道 大田桜江線 (行恒工区)

全体事業費 2,613,000千円
R5予算額 150,000千円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 43.2%

- ・ 主要地方道大田桜江線は、大田市と江津市桜江町を結ぶ幹線道路です。
- ・ 当区間は、幅員が狭く、歩道が未整備であることから、安全で円滑な道路交通の確保を図るため、バイパスの整備を進めています。

【事業箇所】

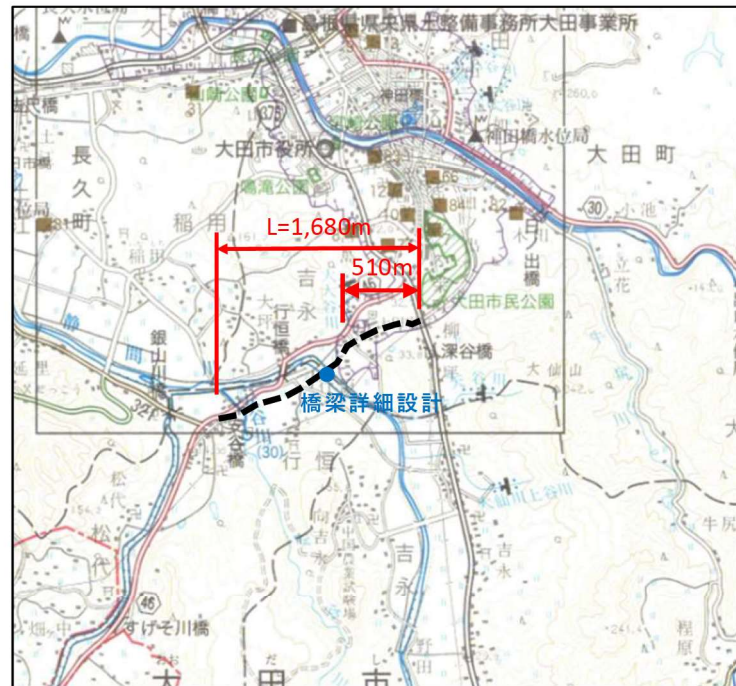
大田市大田町大田
～久利町行恒

【事業計画】

- ・ H26～R12
- ・ L=1,680m
- ・ バイパス

【R5年度事業内容】

- ・ 附帯施設等工事
L=510m
- ・ 用地調査



【期待される整備効果】

- ・ 通過交通の安全性の向上が図られるとともに、歩行者の安全・安心に寄与することが期待されます。

全体事業費	1,844,000千円
R5予算額	大代 40,000千円 祖式 50,000千円

④主要地方道 大田桜江線 (祖式2工区、大代2工区)

【事業概要】

- ・ 主要地方道大田桜江線は、大田市と江津市桜江町を結ぶ幹線道路です。
- ・ 当区間は、引き続いて「大型車同士のすれ違いができる2車線道路の整備」を目的として、改良を進めています。

事業進捗率 (R4末時点) 74.0% (大代2工区)
39.4% (祖式2工区)

【事業箇所】

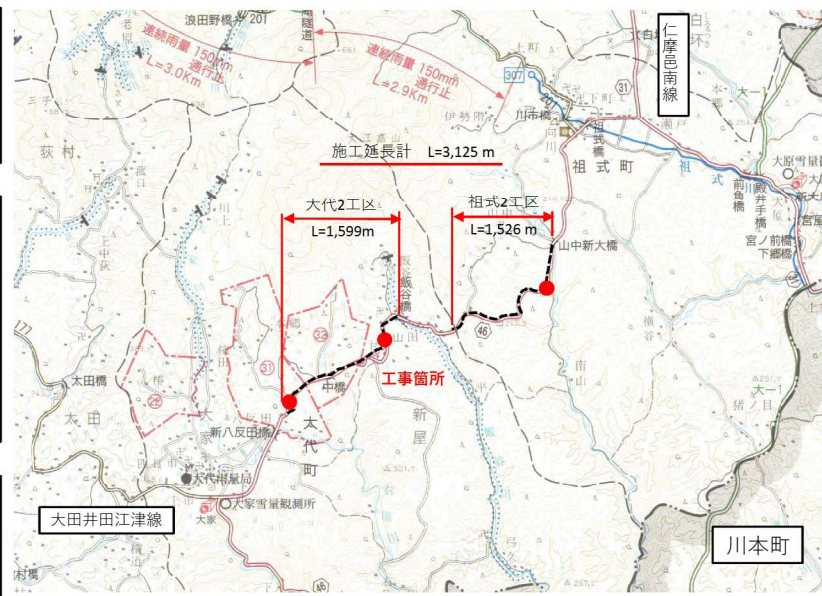
大田市大代町新屋
 ～祖式町山中

【事業計画】

- ・ H26～R10(大代2工区)
- ・ H25～R8(祖式2工区)
- ・ L=3,125m
- ・ 線形改良

【R5年度事業内容】

- ・ 道路改良工事 L=277m
 (掘削、盛土、舗装、排水構造物)



祖式工区起点(R5年5月)



大代工区終点(R5年5月)

【期待される整備効果】

- ・ 通過交通の安全性の向上が図られ、周辺住民の安全・安心に寄与することが期待されます。

⑤一般県道 久利静岡線 (八日市工区)

全体事業費 905,000千円
R4補正予算 40,000千円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 95.5%

- ・一般県道久利静岡線は、(主)大田桜江線を起点とし、静岡町内の国道9号線を終点とする生活道路です。
- ・一部区間においては、道路幅員が狭小で視距も悪く、通行が不便な箇所があります。
- ・そのため、静岡川左岸堤防沿にバイパス道路(2車線)を整備する計画とし
- ・R5年度はバイパス区間の法面工事、舗装工事を行う予定です。

ています。

【事業箇所】

大田市静岡町八日市地内

【事業計画】

- ・H25~R4
- ・L=1,480m
- ・バイパス

【R5年度事業内容】

- ・道路改良工事 L=1,060m
- ・舗装工事 一式
- ・法面工事 一式



【期待される整備効果】

- ・バイパス道路(2車線)を整備することにより、安全で円滑な交通を確保します。

じょうこう じ だに

⑥ 浄光寺谷川 事業間連携砂防等事業

全体事業費 267,000千円
R5予算額 40,000千円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 29.0%

- ・ 浄光寺谷川流域は、溪岸浸食や山腹崩壊が確認され、溪床に不安定土砂の堆積が進行しており、今後の集中豪雨により、土石流発生が発生する恐れがある流域面積0.07km²の**土石流危険溪流**です。
- ・ 下流には人家、**川合小学校**、国道375号などがあり、土石流が発生すれば甚大な被害が及ぶことが想定されることから、砂防えん堤の整備を進めています。

【事業箇所】

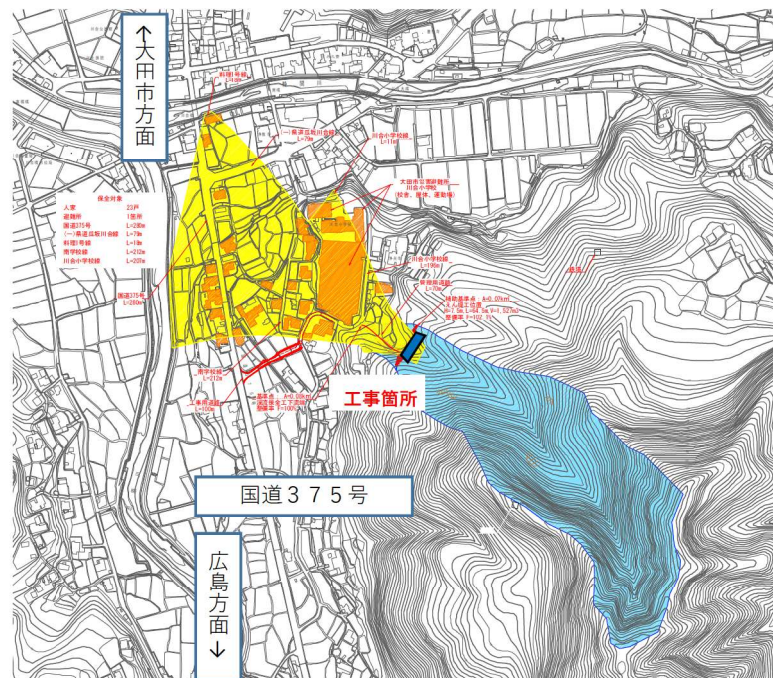
大田市川合町川合

【事業計画】

- ・ H28～R8
- ・ 砂防えん堤 N=1基
(L=64.5m, H=7.5m)

【R5年度事業内容】

- ・ 工用道路工事
N=一式



【期待される整備効果】

- ・ 人家、小学校、道路等が保全され、地域の安心・安全が確保されます。

⑦石見銀山地区 県単急傾斜地崩壊対策事業

R5予算額 141,000千円

【事業概要】

計画事業進捗率 (R4末時点) 30.9%

- ・石見銀山遺跡では、世界遺産登録後に道路や民家に落石災害が発生しており、その都度県・市で個別に対策を実施してきました。
- ・遺跡内の危険箇所等を把握するため、石見銀山遺跡内約200haを対象に調査し、優先的に対策を実施すべき21箇所を選定しました。県市関係部局で調整し、対策事業を実施しています。

【事業箇所】

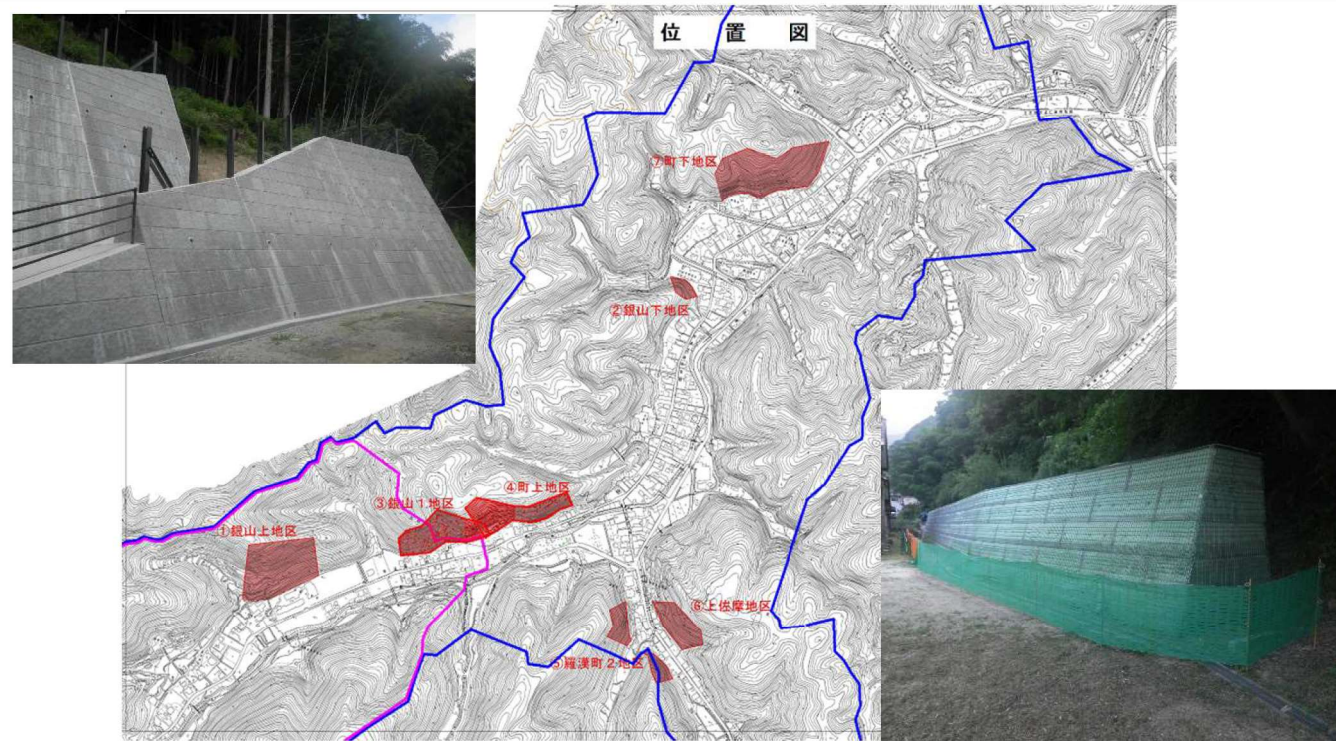
大田市大森町地内

【事業計画】

- ・H25～R10 (予定)
- ・落石対策事業

【R5年度事業内容】

- ・補強土擁壁工
- ・落石防護柵工
(銀山1地区)



【期待される整備効果】

- ・地域住民及び来訪者の安全確保が図られます。

く て こう
⑧久手港

防災・安全交付金事業【防砂堤】

全体事業費 759,905千円
R5予算額 66,000千円

【事業概要】

事業進捗率（R4末時点）66.5%

- ・久手港は、島根県のほぼ中央部に位置し、古くは北陸から長門に至る日本海沿岸の寄港地として利用されてきました。現在はすぐ沖に天然の好漁場をひかえ、漁場環境に恵まれていることから沿岸漁業基地として利用されています。
- ・西側の海浜部より漂砂移動による堆砂現象が幾度となく発生し、航路・泊地が埋没し、港内利用に支障をきたしていることから、新たな防砂堤の整備により漂砂移動を抑制し、より安全に船舶が入出港できる環境の整備に取り組んでいます。

【事業箇所】

大田市久手町地先

【事業計画】

- ・ H27～R6
- ・ 防砂堤 L=110m

【R5年度事業内容】

- ・ 本體工L=28.6m
(基礎捨石、被覆ブロック据付、本體ブロック製作・据付、上部工、消波工)



【期待される整備効果】

- ・ 防砂堤を整備することにより、漂砂移動を抑制し航路および泊地への堆砂量が軽減されることが期待されます。

さん べ

⑨三瓶ダム（洪水調節や流水の正常な機能の維持）

R5 予算額 102,714千円

三瓶ダムは二級河川静間川水系三瓶川にあり、①洪水調節②流水の正常な機能の維持③水道用水の確保を目的として、平成8年に完成しました。

【事業概要】

- ・ダムの機能を十分に発揮できるように、毎年定期的に保守点検・整備を行い、設備の健全性を維持します。
- ・経年により陳腐化しているダムコンピューターを更新するための設計を行います。
- ・ダム施設のうち経年劣化が進んでいる施設を長寿命化するため、設備の修繕等を行います。

【事業箇所】

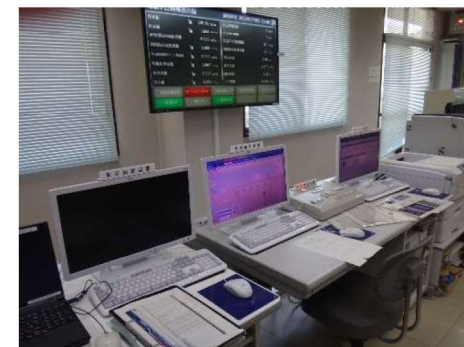
大田市三瓶町野城地内



三瓶ダム本体全景



ダムコンピューター



取水管



管理用発電設備（令和6年度以降
オーバーホール予定）



【R5年度事業内容】

- ・保守点検等業務
- ・ダムコンピューター更新設計業務
- ・取水管表面塗装補修工事

等

きよ たき

⑩清瀧ダム（農地防災ダム）

R5 予算額

7,701千円

清瀧ダムは二級河川大原川水系江谷川にあり、洪水量を自然調節し農業及び公共施設の被害を防止するとともに、農業経済の安定に寄与することを目的として、昭和59年に完成しました。

【事業概要】

- ・ダムの機能を十分に発揮できるように、毎年定期的に保守点検・整備を行い、設備の健全性を維持します。
- ・ダム施設のうち経年劣化が進んでいる施設を長寿命化するため、設備の修繕等を行います。

【事業箇所】

大田市久手町刺鹿地内



【R5年度事業内容】

- ・保守点検等業務
- ・施設長寿命化工事

清瀧ダム全景



流木止め



操作室建屋（天井部）



副ダム



⑪インフラの強化・修繕の取組

◆取り組み◆

- ・近年の災害の激甚化に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を平成30年度（補正予算）から令和2年度まで実施しました。
- ・令和3年度からは、引き続き「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を実施しており、災害防除事業、橋梁耐震事業、インフラ老朽化対策などを推進しています。
- ・道路構造物の老朽化について
大田事業所管内の道路施設数は158（橋梁：148、トンネル：8、大型カーブ：1、門型標識：1）令和5年4月時点で築50年を経過した構造物は62箇所（橋梁60橋 トンネル2本）、令和25年には108箇所の構造物が築50年を経過する見込みです。
- ・令和2年5月には土木部 道路維持課が橋梁等の修繕に重点を置くことを発表しており、大田事業所においては令和2～4年度で橋梁8橋 トンネル1本について対策を行い、構造物の修繕等を促進しています。
- ・令和5年度は、橋梁2橋について対策を行う予定です。

分野	事業種別	主な事業名	施工位置	備考
道路	災害防除事業	(主) 三瓶山公園線 池田2工区 災害防除事業	大田市 大田町 池田	事業推進
道路	橋梁耐震事業	(主) 三瓶山公園線 妙見橋 橋梁耐震補強事業	大田市 大田町 出口	事業完了
道路	トンネルLED化事業	(主) 仁摩邑南線 石見銀山トンネル 照明更新事業	大田市 大森町	事業完了
道路	舗装修繕事業	国道375号 舗装修繕事業	大田市 川合町 川合	事業推進
道路	道路構造物修繕	(主) 三瓶山公園線 三瓶橋 橋梁修繕事業	大田市 三瓶町 池田	事業推進
河川	河川流下能力の確保	河川掘削 伐採	三瓶川、銀山川等	事業推進

⑫災害防除事業の推進

R4予算額 137,657千円
R5予算額 44,000千円

【事業概要】

- ・ 落石対策は、「第1段階」として、令和2年度から10年間で、「緊急輸送道路」を優先して対策を行います。その後、残りの箇所について、落石頻度の高い30cm未満の石を対象に対策を行っていきます。
- ・ 大田管内の要対策箇所は202箇所（うち緊急輸送道路の要対策箇所14箇所）
※道路改良計画区間の2箇所は除く
- ・ 島根県全体で対策を必要とする箇所は3,748箇所（R2.12現在）

【事業箇所】

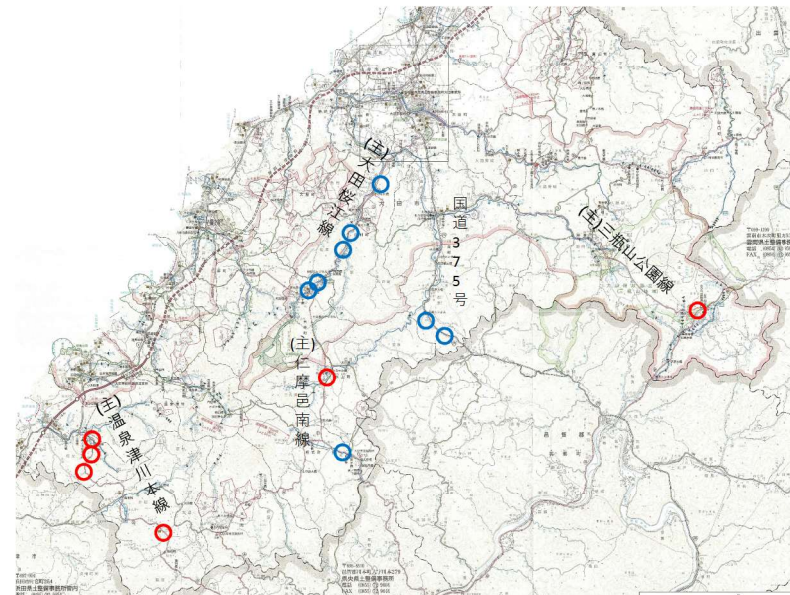
大田市三瓶町、川合町、温泉津町

【R5施工予定路線】

- ・ (主) 三瓶山公園線

【R5年度事業内容】

- ・ 工事 4箇所
 - 落石防護柵設置 1箇所
 - 落石防護網設置 3箇所
- ・ 道路防災点検



緊急輸送道路の要対策箇所14箇所のうち

- : 対策済 8箇所
- : 未対策 6箇所

(主) 三瓶山公園線 (大田工区)



対策前



R4 対策完了

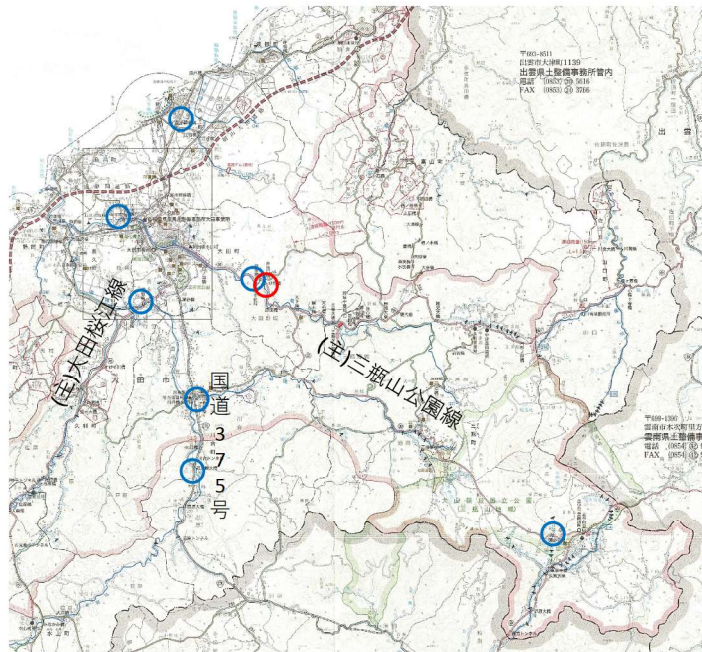
⑬ 橋梁耐震補強

完了

【事業概要】

- ・ 島根県では、緊急輸送道路上にある「橋長15m以上かつ複数径間の橋梁」を対象として、耐震性の低い平成7年以前の道路橋示方書を適用した**橋梁の耐震補強**を進めています。
- ・ 大田管内は対象となる8橋全ての**耐震補強が完了**しました。(R5.3.31現在)

路線名	橋梁名	施工位置	全体事業内容	令和4年度 事業内容	備考
(主)三瓶山公園線	妙見橋	大田市 大田町 出口	橋長46.4m 橋脚巻立補強 1基 落橋防止装置 14基	落橋防止装置 6基	R3線



- : 工事完了箇所 7橋
- : R4年度完了 1橋



令和4年度完了
橋台部



令和4年度完了
橋脚部

⑭安全な道路環境の整備 トンネル照明 LED化

完了

◆取り組み◆

- 従来のもナトリウムランプにより構成されている**トンネル照明をLED照明に更新**し、トンネル内の環境の向上を図ります。省電力・長寿命化により光熱費とメンテナンス費用の縮減が期待されます。

(光熱費試算では最大50%程度の削減が期待できる。照明の定格寿命は9,000時間から90,000時間へと改善)

- 緊急輸送道路の4トンネルを整備 → 大田管内は**整備が完了**しました (R4.3.31現在)

- 令和元年度繰越 令和2年度完了
国道375号 忍原トンネル
(主) 大田桜江線 桜井手トンネル
- 令和2年度繰越 令和3年度完了
国道375号 川合トンネル
(主) 仁摩邑南線 石見銀山トンネル



国道375号 忍原トンネル (R2年度完了)

◆大田管内緊急輸送道路トンネル位置図◆



⑮安全な道路環境の整備 舗装修繕事業の推進

R4予算額 63,000千円

R5予算額 63,000千円

【事業概要】

- ・安全、円滑な通行環境の整備を図るため、**舗装修繕を継続的に実施**しています
- ・舗装修繕にあたっては、舗装面のひび割れ率、わだち掘れ、道路走行中の凹凸状況および交通量を考慮しています。

【事業箇所】

大田市川合町、三瓶町、
祖式町、温泉津町

【R5 施工予定路線】

- ・国道375号
- ・（主）三瓶山公園線
- ・（主）仁摩邑南線
- ・（主）温泉津川本線



国道375号（山崎工区） R4完成



（主）仁摩邑南線（大森工区） R5予定



（主）三瓶山公園線（野城工区） R5予定



（主）温泉津川本線（井田工区） R5予定

⑩道路施設の老朽化対策の推進 (橋梁、トンネル点検21,600千円含む)

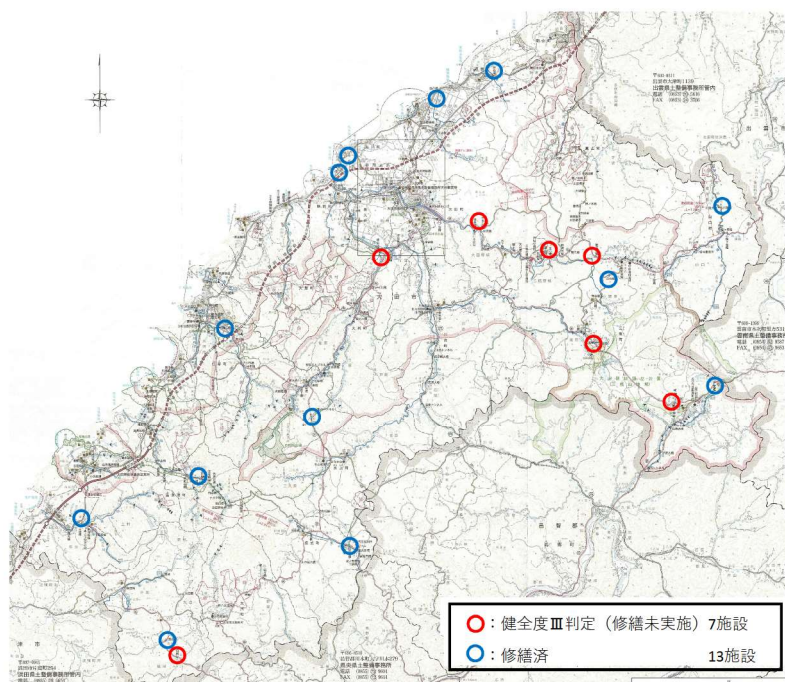
R4予算額 22,230千円

R5予算額 48,600千円

◆取り組み◆

- ・県では、令和2年度から橋梁・トンネル等、道路を構成する主要な施設の老朽化対策を加速させることとし、平成30年度までに行った**1巡目の点検**で「**早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）**」と判定されている施設について、**令和5年度までに修繕**する目標としています。
- ・大田管内の158施設（橋梁148橋、トンネル8本、大型加バート1基、門型標識1基）のうち、「**早期に修繕が必要（健全度Ⅲ）**」な施設は20施設（橋梁19橋、トンネル1本）あり、そのうち13施設については修繕が完了しました。（令和5年4月現在）
- ・残りの7施設（橋梁7橋）について、今後、**老朽化対策を加速**して実施していきます。

◆施工事例◆



【橋梁修繕 R5予定】

調査設計

（主）大田佐田線 御山橋

（一）田儀山中大田線 井出口橋

R3施工 掛戸橋



⑰河川流下能力の確保のための対策の推進

R4補正予算額 26,000千円
R5予算額 10,000千円

◆取り組み◆

- ・近年の災害の激甚化に鑑み、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を平成30年度（補正予算）から令和2年度まで実施しました。
- ・令和3年度からは、引き続き「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を実施しており、**河川内の堆積土撤去**や流下を阻害する**河川内の樹木伐採**について、国庫補助事業や県単独修繕事業などを効果的に組み合わせて取り組んでいきます。

河道掘削・樹木伐採（河川内の土砂や樹木が取り除かれ流下能力が向上します）

[三瓶川：大田町]



[銀山川：大森町]



⑱大原地区 水利施設等保全高度化事業

全体事業費 496,200千円
 R5予算額 95,000千円

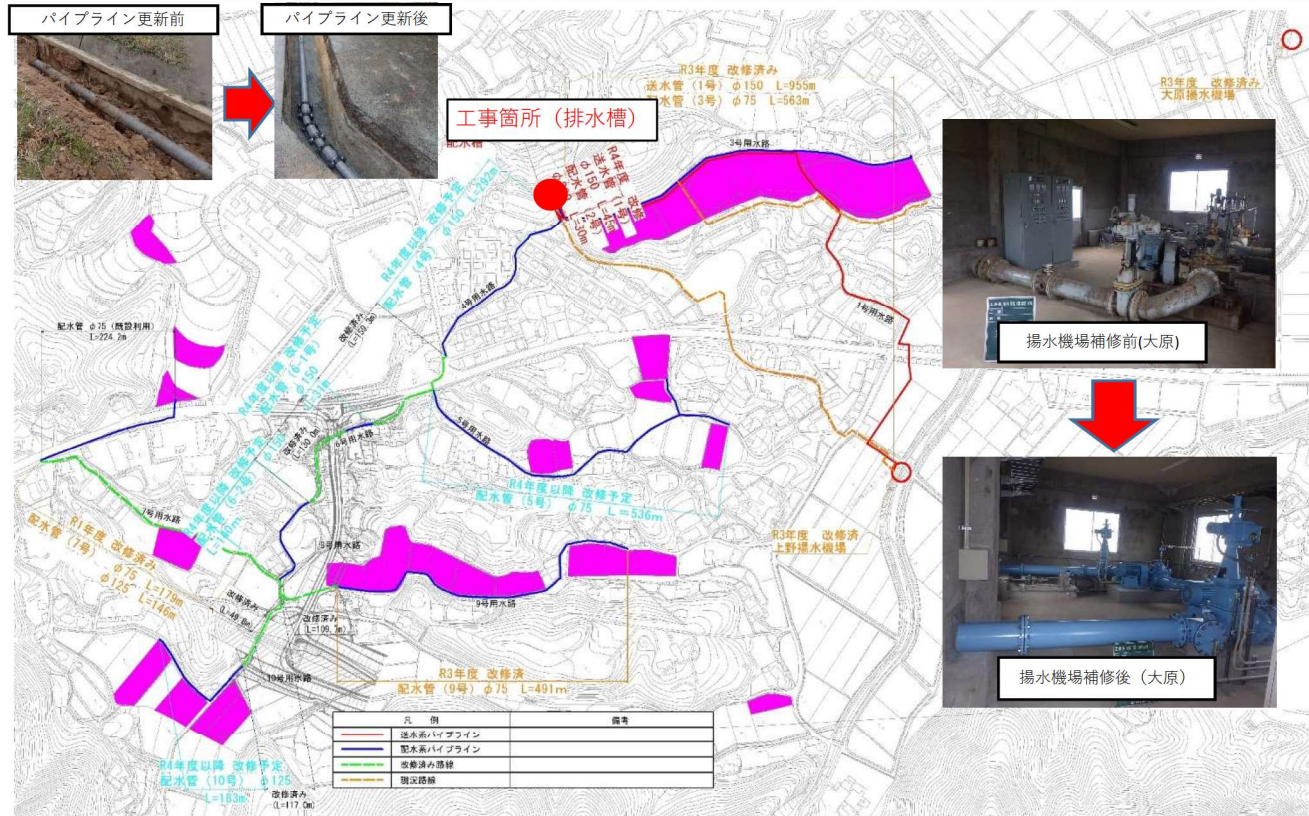
【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 82.9%

- 老朽化した農業用用水施設を更新し、安定した用水供給を図るとともに、ICT機器の導入で水管理労力を大幅に低減します。

【事業箇所】

大田市久手町刺鹿地内外



【事業計画】 R1~R5

- 農業用排水施設
- 揚水機場 2箇所
- パイプライン L=3,600m
- 配水槽 1基
- ICT機器導入 1式

【R5年度事業内容】

- パイプライン L=1,185m

【期待される整備効果】

- 水管理の操作省力化・簡略化することにより、法人等への農地集積を促進し、規模拡大を図ります。
- キャベツ・いちご等の高収益作物生産の取り組みの拡大を図ります。

かぶち

①9加漕地区 農地中間管理機構関連農地整備事業 全体事業費 396,400千円
R5予算額 82,000千円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 80.0%

- ・本地区の農地は未整備（小区画、農道が狭小）のため、大型機械導入の妨げとなっていました。
- ・また、用排水路の老朽化が著しく水管理に多大な労力を費やすとともに、漏水等により、農業用水の確保に支障が生じていることから、**ほ場の大区画や用排水路を整備し、担い手へ農地集積**を図ります。



【令和5年度事業内容】

区画整理 A=3.2ha



R5年度：整備予定の農地

R4年度：整備済みの農地

R3年度：整備済みの農地



自然圧パイプライン

【事業箇所】

大田市三瓶町志学

【事業計画】

- ・ R2年度～R6年度
- ・ 区画整理 A=12.4ha

【期待される整備効果】

- ・ ほ場の大区画化（10a→50a）や耕作道路の整備により大型機械による営農が可能となり、営農コストの削減や用水のパイプライン化による水管理労力の削減が期待されます。
- ・ また、農業法人に農地を集積することにより、農業経営の安定化が図られます。

へんばら

②0 日円原地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 187,300千円
R5予算額 81,000千円

【事業概要】

事業進捗率 (R4末時点) 10.7%

- 日円原ため池は加漕地区 農地中間管理機構関連農地整備事業により整備している農地に用水を供給するため池です。このため池は、耐震性能調査の結果、地震に対する安全率が基準値を下回っており、地震時や豪雨時にため池下流の農地や民家・市道に多大な被害を及ぼすことが想定されたため、本事業により堤体や取水施設、洪水吐等の改修工事を行います。

【事業箇所】

大田市三瓶町志学



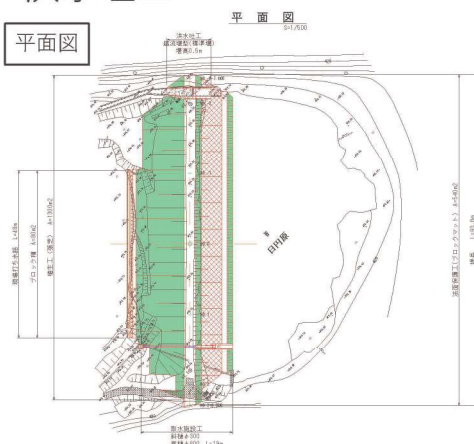
【事業計画】

R4年度～R6年度

〔日円原ため池〕

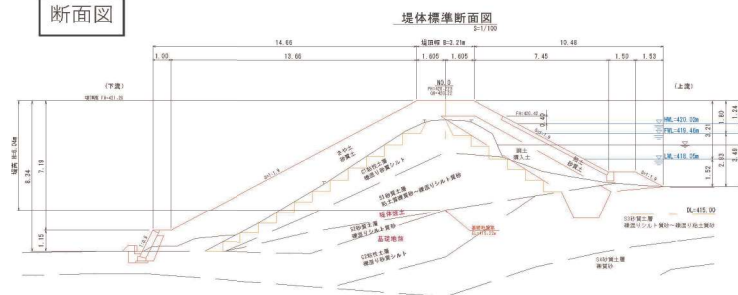
- 堤体工 (H=6.0m、L=93.6m) 1式
- 取水施設 (斜樋・底樋) 工 1式
- 洪水吐工 1式

平面図



日円原ため池

断面図



【令和5年度事業内容】

- 調査・測量・設計 1式
- 堤体工、底樋工 1式

【期待される整備効果】

- 本事業で堤体の地震・豪雨対策および取水施設の老朽化対策を実施することにより、ため池下流域の安全が確保されるとともに、ほ場整備を行った農地へ安定した農業用水の供給が可能となります。

とりごえ

②1 鳥越地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 840,300千円
R5予算額 169,000千円

【事業概要】

事業進捗率（R4末時点）41.0%

・現状の暗渠水路は断面が狭小で豪雨時に閉塞する可能性があり、農地、農業施設、人家に被害を及ぼすことが懸念されるため、早急に改修し、**通水能力の向上**と**維持管理の適正化**を図ります。

【事業箇所】

大田市久手町鳥越

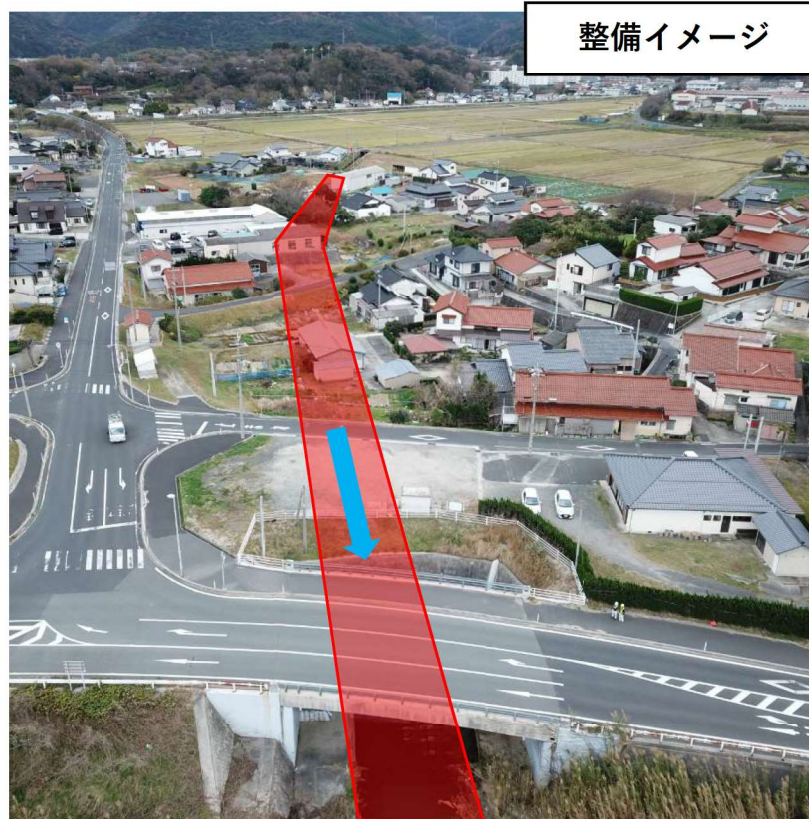


【事業計画】

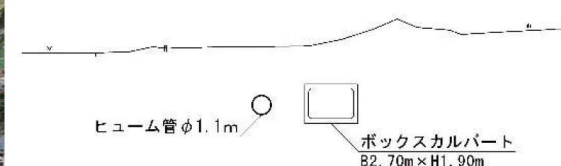
- ・ R2～R6
- ・ 鋼矢板水路
(B=8.5m, H=1.8m)
L = 300m

【R5年度事業内容】

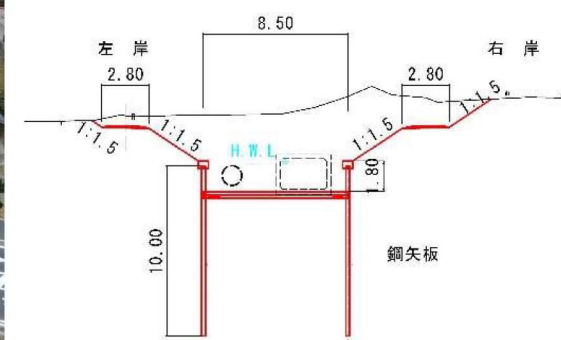
- ・ 橋梁基礎工
(2橋)
- ・ 排水路一次掘削



排水路改修前



排水路改修後



【期待される整備効果】

・ 開水路化により、梅雨及び台風等の豪雨時に水路の閉塞を解消し、農作物、農地、農業施設に加えて人家に及ぶ被害を防止します。

②大田第二期地区 農村地域防災減災事業 (地すべり対策事業)

全体事業費 370,000千円
R5予算額 17,000千円

【事業概要】

- ・近年の豪雨により地すべり活動が活発化した箇所において、**地すべり対策工事**を行います。
(事業対象指定区域：東山中・土居・朝山畑・湯里・小山・鬼村・冠・本郷・畑中)

【事業箇所】



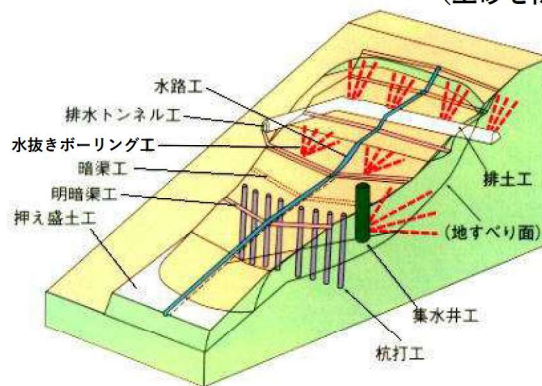
【事業計画】

- ・ H29～R5
- ・ 地すべり対策工事 1式

【R5年度事業内容】

- ・ 地表水排除工 (小山)
L = 30.2m

■地すべり対策工法の模式図



排土+法柱
(土砂を除去し斜面の安定を図る)



地表水排除工
(表面水の地下浸透を防ぐ：排水路)



地下水排除工
(地下水の排除：水抜きボーリング)

【期待される整備効果】

- ・ 地すべり被害を防止し、農地や人家の保全を図ります。

連絡先

[項目]	[項目番号]	担 当 課	電 話 番 号
[街路] [急傾斜] [道路] [港湾] [砂防] [河川]	①～⑧、⑰	土木工務第1課 土木工務第2課	0854-84-9750 0854-84-9722
[ダム]	⑨～⑩	ダム課	0854-84-9753
[維持・管理]	⑪～⑰	維持課	0854-84-9742
[ほ場整備] [ため池]	⑱～⑳	農村整備課	0854-84-9767
[水利施設の整備] [農地防災（用排水施設整備）] [農地地すべり対策]	⑱、㉑～㉒	農道・防災課	0854-84-9766